

Google Classroomマニュアル クラスを作成する

情報処理センター
2020年度 作成

1

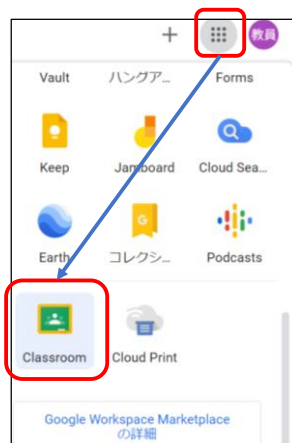
オンライン授業開始前の準備

- オンライン授業準備の流れを紹介します
 1. **Google Classroomでクラスを作成する**
 2. Google Meetを利用できるようにする（リアルタイム授業をする場合のみ）
 3. 課題や授業資料を作成する
 4. 生徒を招待する
(Live Campusなどでクラスコードを通知する)
- Google ClassroomはGoogleのサービスの一つになります
- ここから先は**大学Googleアカウント**が必要です
- **すでに持っている自分用や他大学のアカウントと混同しないように注意してください**

2

Classroomを開く

- 大学Googleアカウントでログインした後、**Googleアプリケーション一覧**から**Classroom**をクリックします
- Googleの各サービス間の移動時、複数アカウント情報がブラウザに登録されている場合、**一番最初にログインしたアカウント**が優先されます。
- この時点で、大学GoogleアカウントのClassroomであることを確認してください。
 - 右図の[教員]のところアカウント情報です。クリックして確認してください。



3

教師か生徒の選択

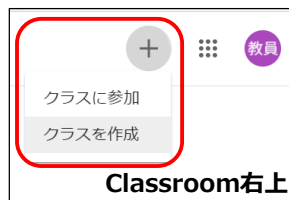
- 初回のみ**教員か生徒か質問**されるので、当てはまる方を選択してください
- 間違えて選択すると**すべての授業において採点や出欠が正しく行えない可能性がある**と学生に注意喚起してください



4

クラスを作成する

- 役割の選択後、Google Classroomの画面が表示されます
- 画面右上の**+**マークから**クラスを作成**することができます
 - 間違えて生徒を選ぶと作成できません
- クラス名を入力して作成します
 - それ以外の入力は無くても大丈夫
- **授業名に年度などを付けて分かりやすくしましょう**
- abcなどの振り分けがある場合科目やセクションなどに記入しておくとも一目でわかり便利です



クラスを作成

クラス名 (必須)

セクション

科目

部屋

キャンセル 作成

5

クラス作成の完了

- ページが変わり、ストリームなどの文字が見えていると完成です
- 操作を繰り返すことで、複数のクラスを作ることもできます



6

クラスの一覧画面について

- Classroomのホーム画面では、作成したクラスが一覧表示になっています



7

クラスのメニュー



- ①ではクラスの採点情報を見ることができます
 - 採点をしていない場合は何も表示されません
- ②ではクラスのGoogle Driveを見ることができます
 - Google Driveは課題の提出やビデオ会議の録画などで登場します
- ③ではその他の設定を行うことができます
 - 表示順変更や編集など

8

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

クラス内の画面

試作クラス

表示切替のタブ

メインメニュー

ストリーム 授業 メンバー 採点

詳細設定

試作クラス

クラスコード gg53x55

Meet のリンク Meet のリンクを生成

お知らせ投稿

クラスに知らせたいことを入力

投稿の一覧

ここでクラスとやり取りできます

お知らせを作成。スケジュール設定できます

主役の投稿に返信しましょう

9

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

クラスの一覧へ戻る

- メインメニューをクリックし、表示されるリストの一番上[クラス]をクリックすると、一覧表示の画面まで戻ります
- メインメニュー下部には、他に作成したクラスも表示されます

試作クラス

ストリーム

試作クラス

9